

労働政策フォーラム2021：事例報告

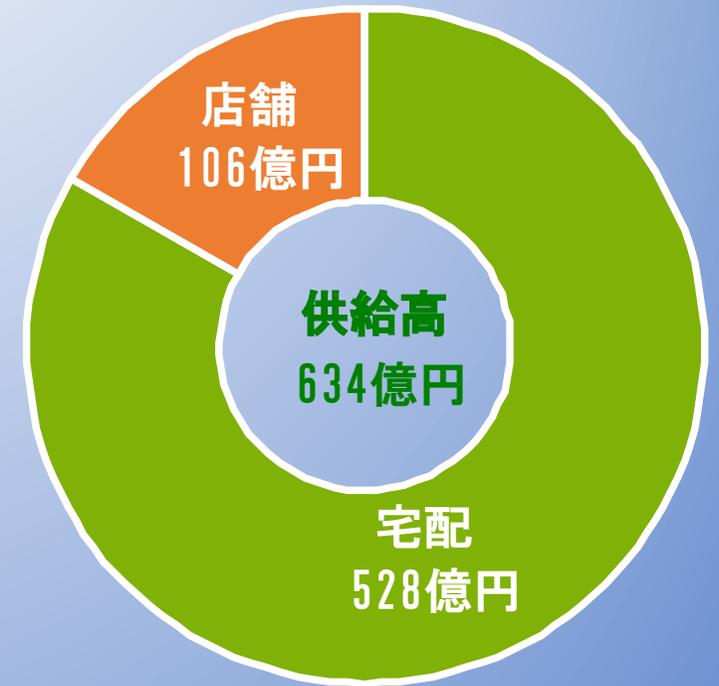
# 多様な働き方を考える

## 「同一労働同一賃金」ルールをめぐる実態と課題

エフコープ生協労働組合  
中央執行委員長 伊藤 秀紀

# エフコープ生活協同組合の概要

設立	1983年4月
組合員数	53万人
職員数	3,024人
供給高	634億円
経常剰余	28億円
事業エリア	福岡県全域
宅配支所	16支所
店舗	15店舗
福祉事業所	介護事業所・放課後児童クラブなど



(2021年3月31日現在)

# エフコープ生協労働組合の概要

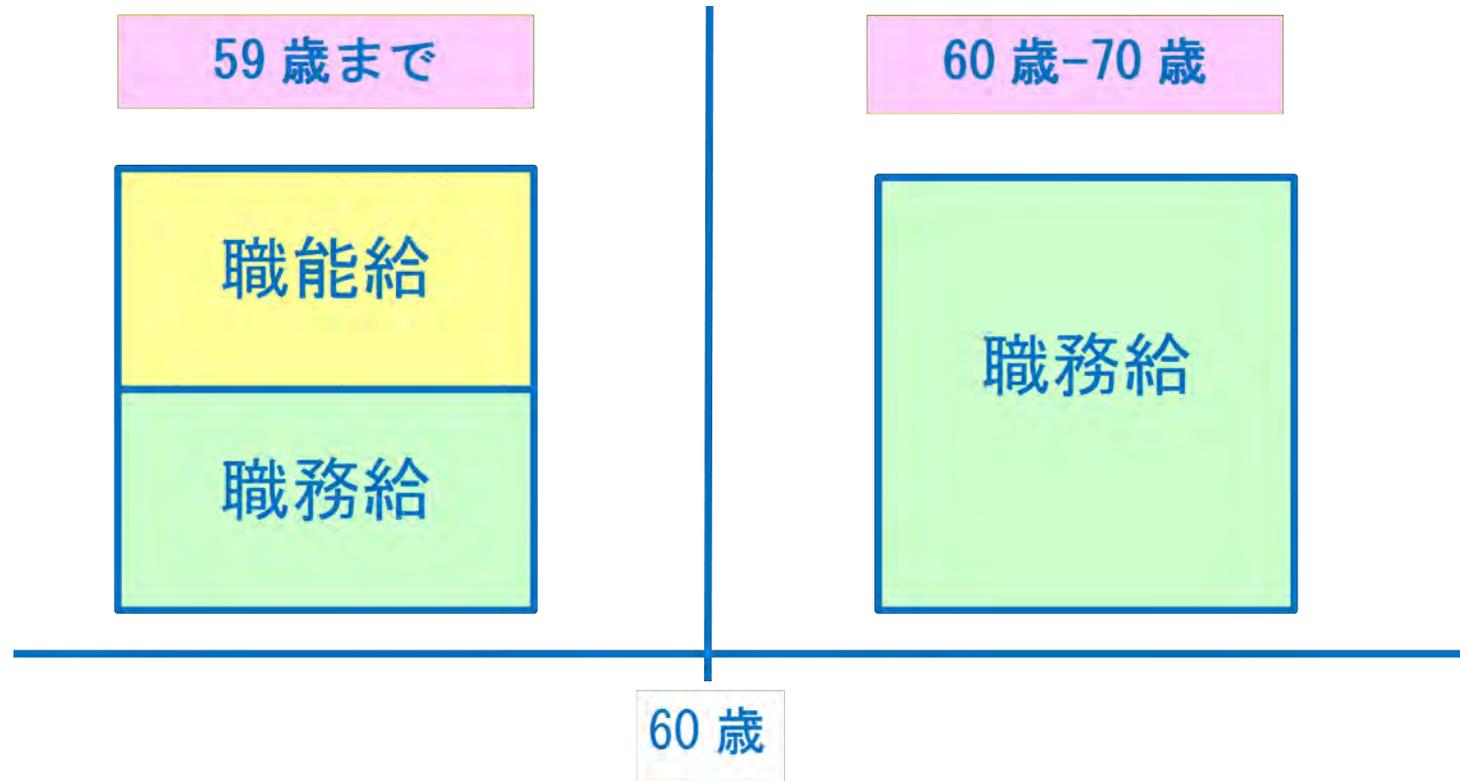
設 立	1982年9月
労 組 員 数	2,353人
組 織 形 態	ユニオンショップ
組 織 対 象	フルタイムスタッフ 福祉事業専門スタッフ 定時スタッフ
上 部 団 体	全国生協労働組合連合会(生協労連)

## ●雇用形態別労組員数

雇 用 形 態	男 性	女 性	合 計
フルタイム	1,003	183	1,186
福祉事業専門	21	93	114
定 時	76	977	1,053
合 計	1,100	1,253	2,353

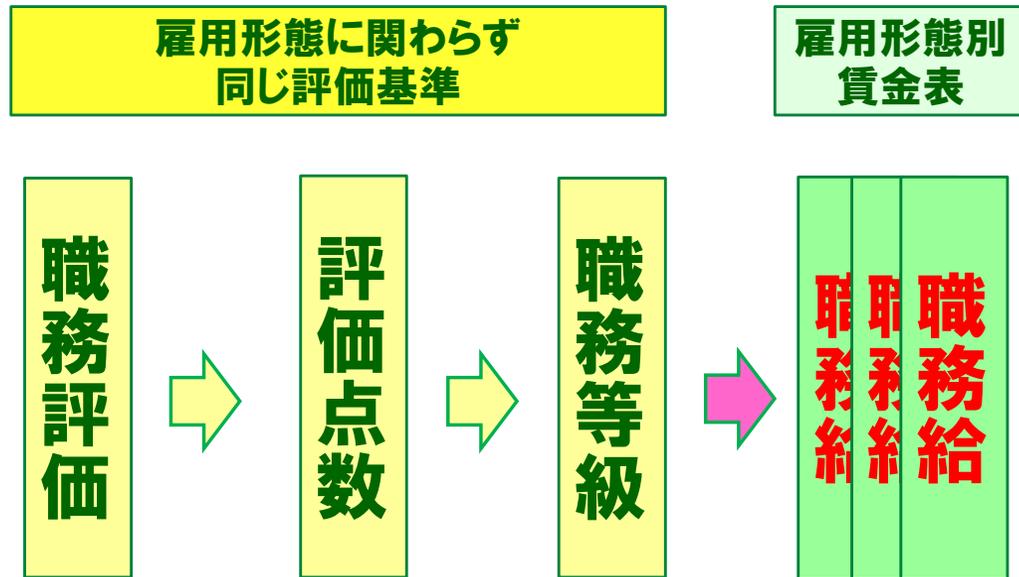
(2021年6月30日現在)

## ●賃金制度



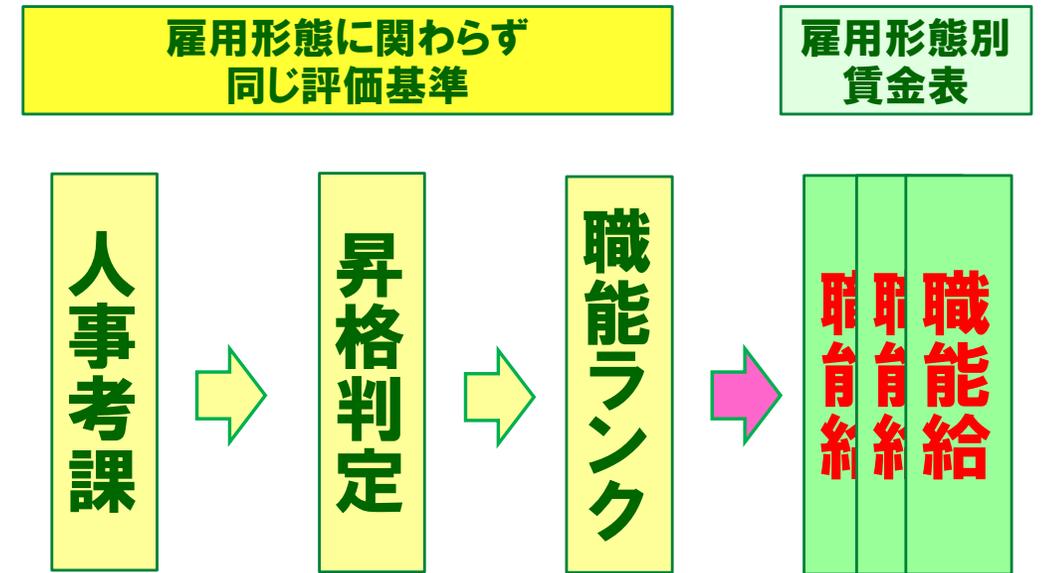
- 59歳までの賃金は、担当する職務の大きさに応じた職務給と、スタッフの能力の高さに応じた職能給で構成し、60歳以上は、職務給のみで構成

## ●職務給



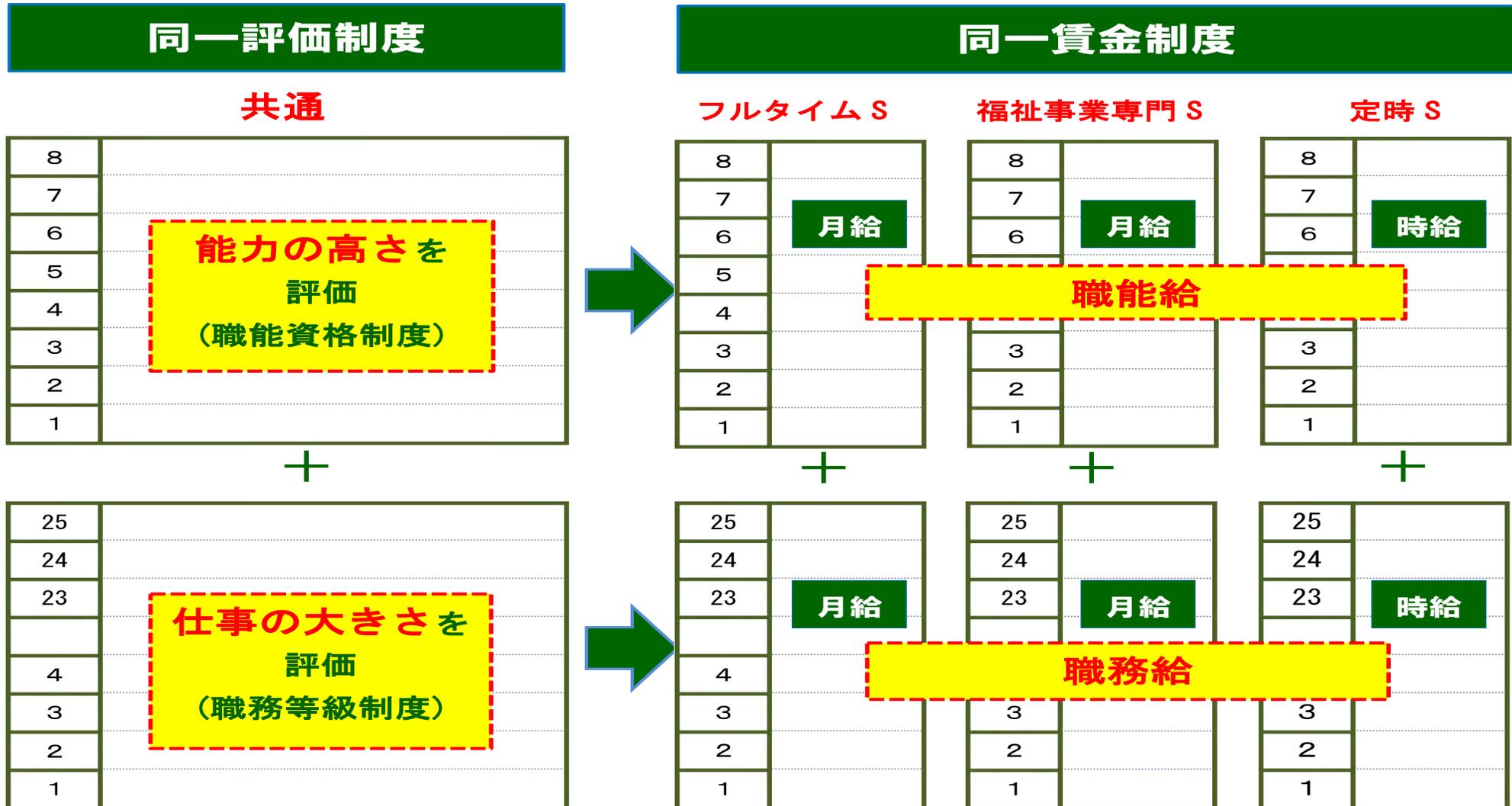
全ての雇用形態で同一基準の  
職務評価により決定

## ●職能給



全ての雇用形態で同一基準の  
人事考課により決定

# ●同一評価制度・同一賃金制度



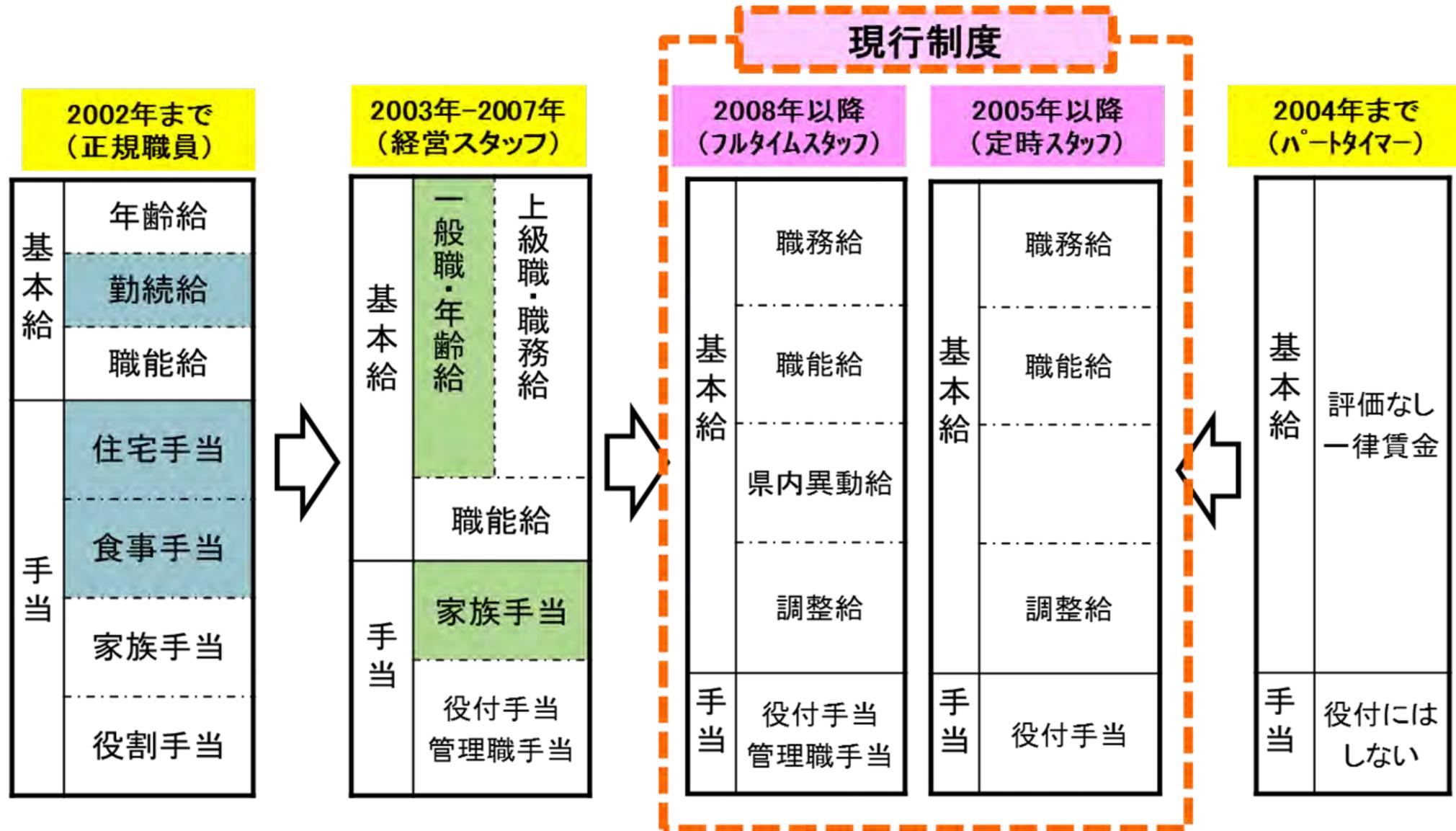
## ●人事異動の範囲と処遇格差

	フルタイムスタッフ		福祉事業専門スタッフ		定時スタッフ	
	59歳以下	60歳以上	59歳以下	60歳以上	59歳以下	60歳以上
異動距離	1・2ランク：15km以内 3ランク以上：福岡県内	15km以内	15km以内	15km以内	事業所限定	事業所限定
異動職務	全職務	全職務	職務限定	職務限定	事業所内業務	事業所内業務
賃金制度	職務給+職能給	職務給	職務給+職能給	職務給	職務給+職能給	職務給
月例賃金比較	100	115	115	115	106	106
賞与	夏季・冬季賞与	年度末賞与	年度末賞与	年度末賞与	年度末賞与	年度末賞与
退職金	退職金	退職慰労金	退職慰労金	退職慰労金	退職慰労金	退職慰労金
合計賃金比較	100	85	85	85	78	78

## ●福利厚生制度

制 度	フルタイムスタッフ・福祉事業専門スタッフ・定時スタッフ
労働契約	無期契約・70歳定年
産前産後休暇	同一制度
配偶者出産休暇	同一制度
育児・介護休職	同一制度
子育て支援手当	同一制度
年次有給休暇	同一制度
自己啓発援助	同一制度
永年勤続表彰	同一制度（一部 2：1）
表彰	同一制度（一部 2：1）
慶弔対応	同一制度（一部 2：1）
互助会	全スタッフ同条件で加入の単一互助会

# ●人事制度統合の経緯



## ●人事制度統合の経緯

2002年	希望退職の募集により、正規職員109名退職 エリアスタッフ(フルタイム配送パート)を導入
2003年	経営スタッフ(旧正規職員)人事制度、専門スタッフ(旧エリアスタッフ)人事制度導入
2005年	定時スタッフ(旧パートタイマー)人事制度導入
2007年	福祉事業専門スタッフ人事制度の導入 経営スタッフと専門スタッフ人事制度の統合について <b>労組員投票</b> を実施し、 圧倒的多数の賛成を基に人事制度統合に合意
2008年	経営スタッフと専門スタッフ人事制度を統合し、フルタイムスタッフ人事制度を導入
2009年	定時スタッフ人事制度改定により、フルタイムスタッフと人事考課制度・賃金フレームを統一
2016年	福祉事業専門スタッフ人事制度改定により、フルタイムスタッフ、定時スタッフ人事制度と人事考課制度・賃金フレームを統一

## ●人事制度統合で不安に感じること

	総合	経営スタッフ(正規)	専門スタッフ(非正規)
第1位	家族手当の廃止 (33.6%)	家族手当の廃止 (39.8%)	昇格要件 (27.7%)
第2位	賞与(一時金)制度 (24.5%)	年齢給の廃止 (29.3%)	家族手当の廃止 (25.7%)
第3位	年齢給の廃止 (24.0%)	賞与(一時金)制度 (28.7%)	賞与(一時金)制度 (19.3%)
第4位	昇格要件 (20.4%)	職務等級制度の拡大 (16.6%)	年齢給の廃止 (17.3%)
第5位	県内異動型・勤務地制限型 の新設 (14.9%)	県内異動型・勤務地制限型 の新設 (15.9%)	特になし (16.5%)
備考	職責等級制度の拡大 (11.4%・6位) 5ランクまでの自動昇格廃止 (9.1%8位)	昇格要件 (14.6%・6位)	県内異動型・勤務地制限型 の新設 (13.7%・7位)

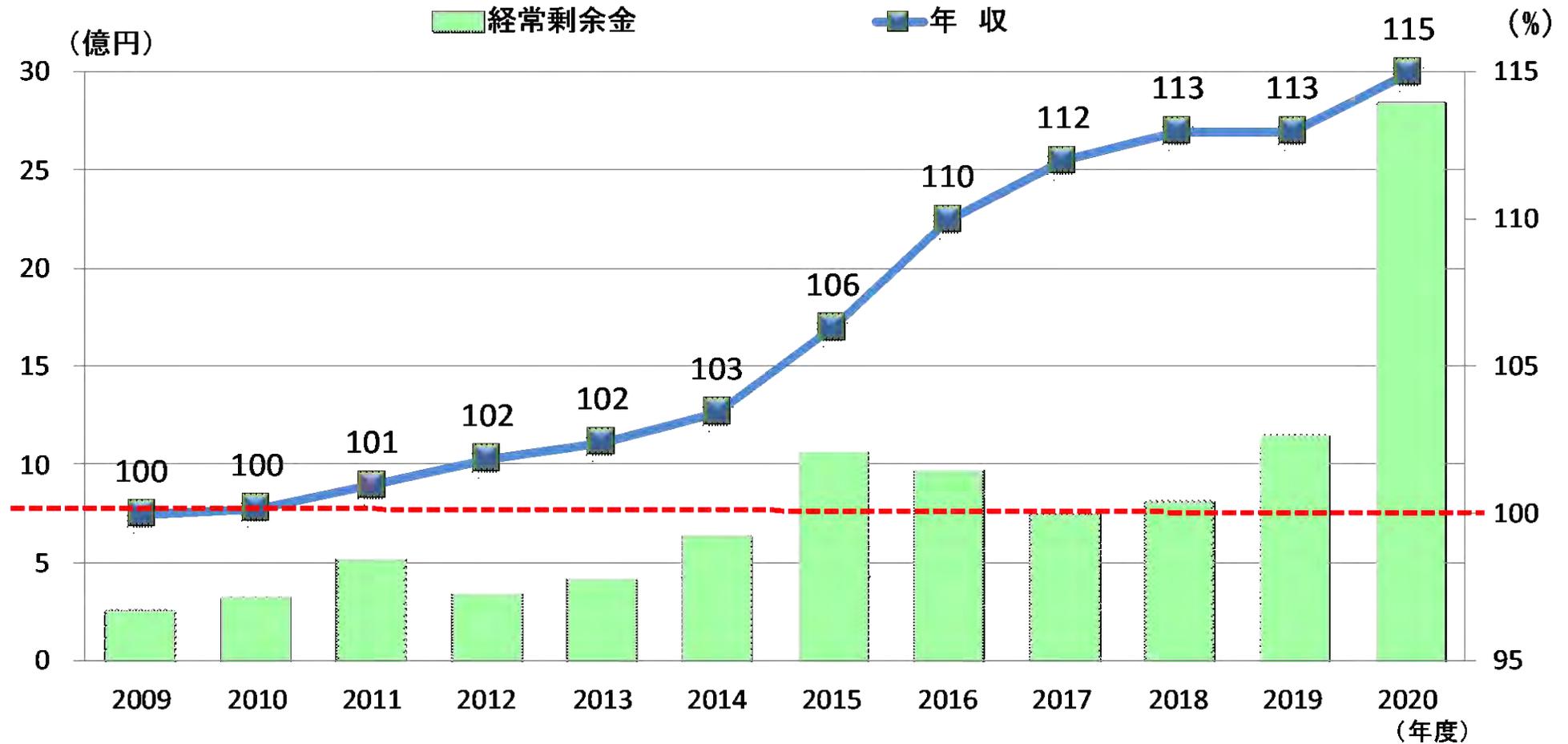
## ●制度統合に向けた労組員投票結果

在籍労組員数	投票者数	投票率	
936名	918名	98.1%	
賛成	反対	無効	絶対賛成率
748名	130名	40名	79.9%

### ◆事業別投票結果

	賛成 (%)		反対 (%)		無効 (%)		棄権 (%)		合計
支所 (配送)	542	(80.1%)	92	(13.6%)	35	(5.2%)	8	(1.2%)	<b>677</b>
店舗	45	(90.0%)	5	(10.0%)	0		0		<b>50</b>
本部・その他	161	(77.0%)	33	(15.8%)	5	(2.4%)	10	(4.8%)	<b>209</b>
計	748	(79.9%)	130	(13.9%)	40	(4.3%)	18	(1.9%)	<b>936</b>

## ●損益構造とフルタイムスタッフの年収の推移



## ● 2008年以降の「同一労働同一賃金」「格差是正」の推移

2009年	冬季一時金よりフルタイムスタッフ1・2ランク(旧専門スタッフ)と3ランク以上の一時金格差解消
2012年	フルタイムスタッフ1・2ランク、福祉事業専門スタッフ無期雇用契約に
2013年	定時スタッフ無期雇用契約に 定時スタッフ、福祉事業専門スタッフ、シニアスタッフに年度末賞与制度実施
2015年	フルタイムスタッフ1・2ランクの退職金ポイントの改善 全ての雇用形態で「子育て支援手当(※)」を導入 フルタイムスタッフ、福祉事業専門スタッフに年間5日の計画年休制度導入
2016年	子育て支援手当一人当たり5,000円に増額 10月より定年年齢を65歳に延長。シニアスタッフ制度の廃止 ※ 2016年以降毎年ベースアップで賃金格差の是正を進める
2017年	4月より定年年齢を70歳に延長
2018年	フルタイムスタッフ1・2ランクの職務限定を解除し全職務に
2019年	子育て支援手当の支給年齢を22歳に引き上げ
2021年	子育て支援手当を一人当たり10,000円に増額

### ※ 子育て支援手当

人事制度統合の中で属人的な手当を廃したが、経営状況の改善により、労働組合の要求と社会の要請に応え、すべての雇用形態で健康保険で扶養する20歳未満の子供に、一人当たり月額200円支給。労組としては金額の不満はあったものの、均等待遇を進める上で大きな一歩となると考え、まずは制度導入することを受け入れました。

## ● 「同一労働同一賃金」 「均等待遇」 推進の要因

- 全ての雇用形態(アルバイトを除く)を組織する単一の労働組合
- ユニオンショップ協定を結び対象のスタッフ全てを組織
- それぞれの雇用形態ごとの思いや考えを尊重しながらの丁寧な意思決定
- 「同一労働同一賃金」 「均等待遇」を推進することで賃金・労働条件の改善が大きく進むことへの確信
- 紆余曲折はありつつも、この間作り上げてきた労使の信頼関係

など

## ●現在の人事制度上の課題

- 雇用形態間の年収格差、退職金格差の是正
- フルタイムスタッフ1・2ランクと3ランク以上との退職金格差の是正
- フルタイムスタッフに比べ昇格者が少ない定時スタッフの昇格格差の是正
- 60歳以降の賃金水準の引き上げ
- フルタイムスタッフ60歳以上の職務拡大

など

エフコープ生協労働組合は、これからも  
「同一労働同一賃金」「均等待遇」を求  
めて取り組みを進めていきます。

ご清聴ありがとうございました。